

精神保健福祉士 指定科目一覧

No	指定科目の名称	東京通信大学での 授業科目の名称	専門 or教養	単位数	必修・ 選択	開講 年次	開講期	開講 回数	授業の方法	科目番号（Ⅰ、Ⅱ・・・）以外の履修条件
1-イ	人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病Ⅰ	専門	1	選択必修	1	①・③	2	メディア	
		人体の構造と機能及び疾病Ⅱ	専門	1	選択必修	1	②・④	2	メディア	
1-ロ	心理学理論と心理的支援	心理学概論Ⅰ	専門	1	選択必修	1	①・③	2	メディア	
		心理学概論Ⅱ	専門	1	選択必修	1	②・④	2	メディア	
1-ハ	社会学理論と社会システム	社会学原論Ⅰ	専門	1	選択必修	1	①・③	2	メディア	
		社会学原論Ⅱ	専門	1	選択必修	1	②・④	2	メディア	
2	現代社会と福祉	現代社会と福祉Ⅰ	専門	1	必修	2	①・③	2	メディア	
		現代社会と福祉Ⅱ	専門	1	必修	2	②・④	2	メディア	
		現代社会と福祉Ⅲ	専門	1	必修	2	①・③	2	メディア	
		現代社会と福祉Ⅳ	専門	1	必修	2	②・④	2	メディア	
3	地域福祉の理論と方法	地域福祉の理論と方法Ⅰ	専門	1	必修	2	①・③	2	メディア	
		地域福祉の理論と方法Ⅱ	専門	1	必修	2	②・④	2	メディア	
		地域福祉の理論と方法Ⅲ	専門	1	選択必修	2	①・③	2	メディア	
		地域福祉の理論と方法Ⅳ	専門	1	選択必修	2	②・④	2	メディア	
4	社会保障	社会保障論Ⅰ	専門	1	必修	2	①・③	2	メディア	
		社会保障論Ⅱ	専門	1	必修	2	②・④	2	メディア	
		社会保障論Ⅲ	専門	1	必修	2	①・③	2	メディア	
		社会保障論Ⅳ	専門	1	必修	2	②・④	2	メディア	
5	低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論Ⅰ	専門	1	必修	3	①・③	2	メディア	
		公的扶助論Ⅱ	専門	1	必修	3	②・④	2	メディア	
6	福祉行財政と福祉計画	福祉行財政と福祉計画Ⅰ	専門	1	選択必修	3	①・③	2	メディア	
		福祉行財政と福祉計画Ⅱ	専門	1	選択必修	3	②・④	2	メディア	
7	保健医療サービス	保健医療サービスⅠ	専門	1	選択必修	2	①・③	2	メディア	
		保健医療サービスⅡ	専門	1	選択必修	2	②・④	2	メディア	
8	権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度Ⅰ	専門	1	選択必修	2	①・③	2	メディア	
		権利擁護と成年後見制度Ⅱ	専門	1	選択必修	2	②・④	2	メディア	
9	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論Ⅰ	専門	1	必修	2	①・③	2	メディア	
		障害者福祉論Ⅱ	専門	1	必修	2	②・④	2	メディア	
10	精神疾患とその治療	精神疾患とその治療Ⅰ	専門	2	選択	3	①・③	2	メディア	
		精神疾患とその治療Ⅱ	専門	2	選択	3	②・④	2	メディア	
11	精神保健の課題と支援	精神保健の課題と支援Ⅰ	専門	2	選択	3	①・③	2	メディア	
		精神保健の課題と支援Ⅱ	専門	2	選択	3	②・④	2	メディア	
12	精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）	精神保健福祉相談援助の基盤Ⅰ	専門	2	選択	2	①・③	2	メディア	
13	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	精神保健福祉相談援助の基盤Ⅱ	専門	2	選択	2	②・④	2	メディア	
14	精神保健福祉の理論と相談援助の展開	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	専門	2	選択	2	①・③	2	メディア	
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	専門	2	選択	2	②・④	2	メディア	
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	専門	2	選択	2	①・③	2	メディア	
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	専門	2	選択	2	②・④	2	メディア	
15	精神保健福祉に関する制度とサービス	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	専門	2	選択	3	①・③	2	メディア	
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	専門	2	選択	3	②・④	2	メディア	
16	精神障害者の生活支援システム	精神障害者の生活支援システム	専門	2	選択	3	①・③	2	メディア	
17	精神保健福祉援助演習（基礎）	精神保健福祉援助演習Ⅰ	専門	2	選択	1	①～②	1	メディア・面接	入学手続き時「精神保健福祉モデル」を選択していること
18	精神保健福祉援助演習（専門）	精神保健福祉援助演習Ⅱ	専門	2	選択	3	③～④	1	メディア・面接	・「精神保健福祉援助演習Ⅰ」及び「精神保健福祉援助実習指導Ⅰ」の単位を修得済みであること ・「精神保健福祉援助実習指導Ⅱ」及び「精神保健福祉援助実習Ⅰ」と並行して履修登録を行うこと （実習免除者は「精神保健福祉援助実習指導Ⅰ」、「精神保健福祉援助実習指導Ⅱ」及び「精神保健福祉援助実習Ⅰ」の履修は不要）
		精神保健福祉援助演習Ⅲ	専門	2	選択	3④～4②	1	メディア・面接	・「精神保健福祉援助演習Ⅱ」の単位を修得済みであること（ただし、春入学生は3年次（秋入学生は4年次）は「精神保健福祉援助演習Ⅱ」を履修中であること） ・「精神保健福祉援助実習指導Ⅲ」及び「精神保健福祉援助実習Ⅱ」と並行して履修登録を行うこと （実習免除者は「精神保健福祉援助実習指導Ⅰ～Ⅲ」、「精神保健福祉援助実習Ⅱ」及び「精神保健福祉援助実習Ⅲ」の履修は不要）	
19	精神保健福祉援助実習指導	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	専門	2	選択	3	①～②	1	メディア・面接	「精神保健福祉援助演習Ⅰ」の単位を修得済みであること（ただし、3年次に編入した学生の3年次は「精神保健福祉援助演習Ⅰ」を履修中であること）
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	専門	2	選択	3	③～④	1	メディア・面接	・「精神保健福祉援助演習Ⅰ」、「精神保健福祉援助実習指導Ⅰ」の単位を修得済みであること ・「精神保健福祉援助演習Ⅱ」及び「精神保健福祉援助実習Ⅰ」と並行して履修登録を行うこと
		精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	専門	2	選択	4	①～②	1	メディア・面接	・「精神保健福祉援助演習Ⅰ」、「精神保健福祉援助演習Ⅱ」、「精神保健福祉援助実習指導Ⅰ」、「精神保健福祉援助実習指導Ⅱ」の単位を修得済みであること ・「精神保健福祉援助演習Ⅲ」及び「精神保健福祉援助実習Ⅱ」と並行して履修登録を行うこと
20	精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習Ⅰ	専門	2	選択	3	④	1	面接	・「精神保健福祉援助演習Ⅰ」、「精神保健福祉援助実習指導Ⅰ」の単位を修得済みかつ「精神保健福祉援助演習Ⅱ」、「精神保健福祉援助実習指導Ⅱ」を履修中であること
		精神保健福祉援助実習Ⅱ	専門	2	選択	4	①	1	面接	・「精神保健福祉援助演習Ⅰ」、「精神保健福祉援助演習Ⅱ」、「精神保健福祉援助実習指導Ⅰ」の単位を修得済みであること ・「精神保健福祉援助演習Ⅲ」、「精神保健福祉援助実習指導Ⅲ」を履修中であること

※その他、履修にあたっての留意事項はシラバスを確認すること。

【国家試験受験資格取得要件】

上記科目のうち、2から20での科目及び1についてイ、ロ、ハのうち1科目以上を履修すること

なお、国家試験受験にあたっては、指定科目すべてが試験範囲となるため、国家試験受験資格取得要件によらず全指定科目を履修することが望ましい。

精神保健福祉士 指定科目一覧(1年次・2年次春からの入学用)

No	指定科目の名称	東京通信大学での 授業科目の名称	専門 or教養	単位数	必修・ 選択	開講 年次	開講期	開講 回数	授業の方法	科目番号（Ⅰ、Ⅱ・・・）以外の履修条件
1-イ	人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病Ⅰ	専門	1	選択必修	1	①・③	2	メディア	
		人体の構造と機能及び疾病Ⅱ	専門	1	選択必修	1	②・④	2	メディア	
1-ロ	心理学理論と心理的支援	心理学概論Ⅰ	専門	1	選択必修	1	①・③	2	メディア	
		心理学概論Ⅱ	専門	1	選択必修	1	②・④	2	メディア	
1-ハ	社会学理論と社会システム	社会学原論Ⅰ	専門	1	選択必修	1	①・③	2	メディア	
		社会学原論Ⅱ	専門	1	選択必修	1	②・④	2	メディア	
2	現代社会と福祉	現代社会と福祉Ⅰ	専門	1	必修	2	①・③	2	メディア	
		現代社会と福祉Ⅱ	専門	1	必修	2	②・④	2	メディア	
		現代社会と福祉Ⅲ	専門	1	必修	2	①・③	2	メディア	
		現代社会と福祉Ⅳ	専門	1	必修	2	②・④	2	メディア	
3	地域福祉の理論と方法	地域福祉の理論と方法Ⅰ	専門	1	必修	2	①・③	2	メディア	
		地域福祉の理論と方法Ⅱ	専門	1	必修	2	②・④	2	メディア	
		地域福祉の理論と方法Ⅲ	専門	1	選択必修	2	①・③	2	メディア	
		地域福祉の理論と方法Ⅳ	専門	1	選択必修	2	②・④	2	メディア	
4	社会保障	社会保障論Ⅰ	専門	1	必修	2	①・③	2	メディア	
		社会保障論Ⅱ	専門	1	必修	2	②・④	2	メディア	
		社会保障論Ⅲ	専門	1	必修	2	①・③	2	メディア	
		社会保障論Ⅳ	専門	1	必修	2	②・④	2	メディア	
5	低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論Ⅰ	専門	1	必修	3	①・③	2	メディア	
		公的扶助論Ⅱ	専門	1	必修	3	②・④	2	メディア	
6	福祉行財政と福祉計画	福祉行財政と福祉計画Ⅰ	専門	1	選択必修	3	①・③	2	メディア	
		福祉行財政と福祉計画Ⅱ	専門	1	選択必修	3	②・④	2	メディア	
7	保健医療サービス	保健医療サービスⅠ	専門	1	選択必修	2	①・③	2	メディア	
		保健医療サービスⅡ	専門	1	選択必修	2	②・④	2	メディア	
8	権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度Ⅰ	専門	1	選択必修	2	①・③	2	メディア	
		権利擁護と成年後見制度Ⅱ	専門	1	選択必修	2	②・④	2	メディア	
9	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論Ⅰ	専門	1	必修	2	①・③	2	メディア	
		障害者福祉論Ⅱ	専門	1	必修	2	②・④	2	メディア	
10	精神疾患とその治療	精神疾患とその治療Ⅰ	専門	2	選択	3	①・③	2	メディア	
		精神疾患とその治療Ⅱ	専門	2	選択	3	②・④	2	メディア	
11	精神保健の課題と支援	精神保健の課題と支援Ⅰ	専門	2	選択	3	①・③	2	メディア	
		精神保健の課題と支援Ⅱ	専門	2	選択	3	②・④	2	メディア	
12	精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）	精神保健福祉相談援助の基盤Ⅰ	専門	2	選択	2	①・③	2	メディア	
13	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	精神保健福祉相談援助の基盤Ⅱ	専門	2	選択	2	②・④	2	メディア	
14	精神保健福祉の理論と相談援助の展開	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	専門	2	選択	2	①・③	2	メディア	
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	専門	2	選択	2	②・④	2	メディア	
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	専門	2	選択	2	①・③	2	メディア	
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	専門	2	選択	2	②・④	2	メディア	
15	精神保健福祉に関する制度とサービス	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	専門	2	選択	3	①・③	2	メディア	
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	専門	2	選択	3	②・④	2	メディア	
16	精神障害者の生活支援システム	精神障害者の生活支援システム	専門	2	選択	3	①・③	2	メディア	
17	精神保健福祉援助演習（基礎）	精神保健福祉援助演習Ⅰ	専門	2	選択	1	①～②	1	メディア・面接	入学手続き時「精神保健福祉モデル」を選択していること
18	精神保健福祉援助演習（専門）	精神保健福祉援助演習Ⅱ	専門	2	選択	3	③～④	1	メディア・面接	・「精神保健福祉援助演習Ⅰ」及び「精神保健福祉援助演習Ⅱ」の単位を修得済みであること ・「精神保健福祉援助演習Ⅰ」及び「精神保健福祉援助演習Ⅱ」と並行して履修登録を行うこと（実習免除者は「精神保健福祉援助演習Ⅰ」及び「精神保健福祉援助演習Ⅱ」の履修は不要）
		精神保健福祉援助演習Ⅲ	専門	2	選択	3④～4②	1	メディア・面接	・「精神保健福祉援助演習Ⅱ」の単位を修得済みであること（ただし、3年次の学生は「精神保健福祉援助演習Ⅱ」を履修中であること） ・「精神保健福祉援助演習Ⅲ」及び「精神保健福祉援助演習Ⅱ」と並行して履修登録を行うこと（実習免除者は「精神保健福祉援助演習Ⅲ」及び「精神保健福祉援助演習Ⅱ」の履修は不要）	
19	精神保健福祉援助実習指導	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	専門	2	選択	3	①～②	1	メディア・面接	「精神保健福祉援助演習Ⅰ」の単位を修得済みであること
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	専門	2	選択	3	③～④	1	メディア・面接	・「精神保健福祉援助演習Ⅰ」、「精神保健福祉援助演習Ⅱ」、「精神保健福祉援助演習Ⅲ」及び「精神保健福祉援助演習Ⅰ」と並行して履修登録を行うこと
		精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	専門	2	選択	4	①～②	1	メディア・面接	・「精神保健福祉援助演習Ⅰ」、「精神保健福祉援助演習Ⅱ」、「精神保健福祉援助演習Ⅲ」の単位を修得済みであること ・「精神保健福祉援助演習Ⅲ」及び「精神保健福祉援助演習Ⅱ」と並行して履修登録を行うこと
20	精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習Ⅰ	専門	2	選択	3	④	1	面接	・「精神保健福祉援助演習Ⅰ」、「精神保健福祉援助演習Ⅱ」、「精神保健福祉援助演習Ⅲ」の単位を修得済みかつ「精神保健福祉援助演習Ⅰ」、「精神保健福祉援助演習Ⅱ」を履修中であること。
		精神保健福祉援助実習Ⅱ	専門	2	選択	4	①	1	面接	・「精神保健福祉援助演習Ⅰ」、「精神保健福祉援助演習Ⅱ」、「精神保健福祉援助演習Ⅲ」の単位を修得済みであること ・「精神保健福祉援助演習Ⅲ」、「精神保健福祉援助演習Ⅲ」を履修中であること。

※その他、履修にあたっての留意事項はシラバスを確認すること。

【国家試験受験資格取得要件】

上記科目のうち、2から20での科目及び1についてイ、ロ、ハのうち1科目以上を履修すること

なお、国家試験受験にあたっては、指定科目すべてが試験範囲となるため、国家試験受験資格取得要件によらず全指定科目を履修することが望ましい。